

≪ 現場代理人が2又は3件の工事現場を兼任する場合の配置の例(技術者を兼務するような場合) ≫

流山市

現場代理人の要件及び対象工事	①請負元と直接的な雇用関係があること ②営業所技術者等ではないこと(建設業法第7条第2項) ③流山市、流山市上下水道局又は千葉県(ただし、工事場所が流山市内で千葉県の承諾が得られている場合に限る。)発注の工事であること。 ④契約金額が4,500万円(建築一式工事にあっては9,000万円)未満の工事であり、かつ、既に契約している工事の契約金額も4,500万円(建築一式工事にあっては9,000万円)未満であること。 ※その他の要件については、流山市建設工事における現場代理人常駐義務緩和実施要領を参照。
----------------	---

事例	ケース1 現場代理人と技術者を兼務しない場合	ケース2 現場代理人と技術者を兼務する場合 (主任技術者:非専任)																								
	<table border="1"> <tr><td></td><td>工事①</td><td>工事②</td><td>工事③</td></tr> <tr><td>主任技術者</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>現場代理人</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td></tr> </table>		工事①	工事②	工事③	主任技術者	B	C	D	現場代理人	A	A	A	<table border="1"> <tr><td></td><td>工事①</td><td>工事②</td><td>工事③</td></tr> <tr><td>主任技術者</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td></tr> <tr><td>現場代理人</td><td>A</td><td>B</td><td>B</td></tr> </table>		工事①	工事②	工事③	主任技術者	A	A	A	現場代理人	A	B	B
		工事①	工事②	工事③																						
	主任技術者	B	C	D																						
	現場代理人	A	A	A																						
	工事①	工事②	工事③																							
主任技術者	A	A	A																							
現場代理人	A	B	B																							
ケース3 現場代理人と技術者を兼務する場合 (主任技術者:非専任)	ケース4 現場代理人と技術者を兼務する場合 (主任技術者:工事③「専任」配置の場合⇒不可)																									
<table border="1"> <tr><td></td><td>工事①</td><td>工事②</td><td>工事③</td></tr> <tr><td>主任技術者</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td></tr> <tr><td>現場代理人</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td></tr> </table>		工事①	工事②	工事③	主任技術者	A	A	A	現場代理人	A	A	A	<table border="1"> <tr><td></td><td>工事①</td><td>工事②</td><td>工事③</td></tr> <tr><td>主任技術者</td><td>A</td><td>B</td><td style="text-align: center;">A ✖ A</td></tr> <tr><td>現場代理人</td><td>A</td><td>B</td><td style="text-align: center;">A ✖ A</td></tr> </table>		工事①	工事②	工事③	主任技術者	A	B	A ✖ A	現場代理人	A	B	A ✖ A	
	工事①	工事②	工事③																							
主任技術者	A	A	A																							
現場代理人	A	A	A																							
	工事①	工事②	工事③																							
主任技術者	A	B	A ✖ A																							
現場代理人	A	B	A ✖ A																							
ケース5 工事③の請負金額が変更契約後に4,500万(建築一式 9,000万)円以上となった場合																										
変更前	変更後																									
<table border="1"> <tr><td></td><td>工事①</td><td>工事②</td><td>工事③</td></tr> <tr><td>主任技術者</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td></tr> <tr><td>現場代理人</td><td>A</td><td>A</td><td>A</td></tr> </table>		工事①	工事②	工事③	主任技術者	A	A	A	現場代理人	A	A	A	<div style="text-align: center;">➡</div> <table border="1"> <tr><td></td><td>工事①</td><td>工事②</td><td>工事③</td></tr> <tr><td>主任技術者</td><td>A</td><td>A</td><td style="text-align: center;">B ○ B</td></tr> <tr><td>現場代理人</td><td>A</td><td>A</td><td style="text-align: center;">B ○ B</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">主任技術者の配置が「専任」となります。</p>		工事①	工事②	工事③	主任技術者	A	A	B ○ B	現場代理人	A	A	B ○ B	
	工事①	工事②	工事③																							
主任技術者	A	A	A																							
現場代理人	A	A	A																							
	工事①	工事②	工事③																							
主任技術者	A	A	B ○ B																							
現場代理人	A	A	B ○ B																							

※上記のケースについては、参考としてください。(特別なケースは事前に発注者と協議してください。)